

JOYO BANK NEWS LETTER

2019年8月26日

株式会社常陽銀行
株式会社常陽産業研究所

ディープテックベンチャー向けファンド「つくばエクシードファンド」の 組成について

常陽銀行（頭取 笹島 律夫）と株式会社常陽産業研究所（社長 茅根 務）は、このたび、ディープテックベンチャー*¹向けファンド「つくばエクシードファンド（愛称：TX ファンド）」を組成しましたので、下記の通りお知らせいたします。

TX ファンドは、地域創生に向けた取り組みの一環として、つくば地区を中心とした最先端技術を有するベンチャー企業の事業拡大支援を目的とし、資金面での支援およびハンズオン支援*²を実施してまいります。

当行は、今後とも、地域の課題解決に積極的に取り組み、地域社会・地域経済の発展に貢献してまいります。

- * 1 「最先端の研究成果」をベースとしたベンチャー企業。具体的には、AI やロボット、通信、半導体、宇宙・航空工学、ライフサイエンスなど今注目されている研究領域の研究成果を利活用したベンチャー企業を指します。
- * 2 投資先企業の経営に深く関与して、企業の成長支援に繋がる様々なサポートを実施することを指します。具体的には事業開発支援や資本政策支援などが該当します。

記

1. ファンド設立日

2019年8月6日（火）

2. ファンド概要

名 称	つくばエクシード投資事業有限責任組合（愛称：TX ファンド）
対 象	ライフサイエンス、バイオ分野、アグリ・フード分野、環境・エネルギー分野、IT・モバイル・エレクトロニクス分野、その他先端技術やユニークビジネスモデルを利活用する事業会社
ファンド規模	10 億円
組合員構成	常陽銀行
存続期間	2019年8月6日～2029年12月31日
業務運営(GP)	常陽産業研究所

以 上



常陽銀行

MEBUKI
めぶきフィナンシャルグループ

常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5
Tel. 029-231-2151 (代表) www.joyobank.co.jp

「つくばエクシードファンド」の概要

筑波大学を中心としたつくば研究学園都市、および、つくばエクスプレス沿線は日本有数の研究機関集積地区です。近年、この地域でのベンチャー創出が活発化しており、全国的にも注目を浴びております。

当行では、研究機関から生まれたディープテックベンチャーへの投資、特にシードラウンド投資*3も含めた資金供給と、当行が有する外部専門家ネットワークを活用した投資先のハンズオン支援を行い、積極的なベンチャー支援に取り組んでまいります。

*3 いくつかある投資をする段階で、創業して間もない時期（シードステージ）を指します。一般的には試作やビジネスモデルの初期案が出来上がっており、まだ販売するためのプロダクトやサービスが完成する前。以下の図を参照。

